

市民の声が市政に届いた！

柏台南公園(塩屋北町)登山道の整備

大雨が降ると登山道が川のようになり、公園を定期的に清掃している住民の方も困っていた柏台南公園の登山道。垂水建設事務所に要請し、登山道の整備やフェンスの修理が実現しました。



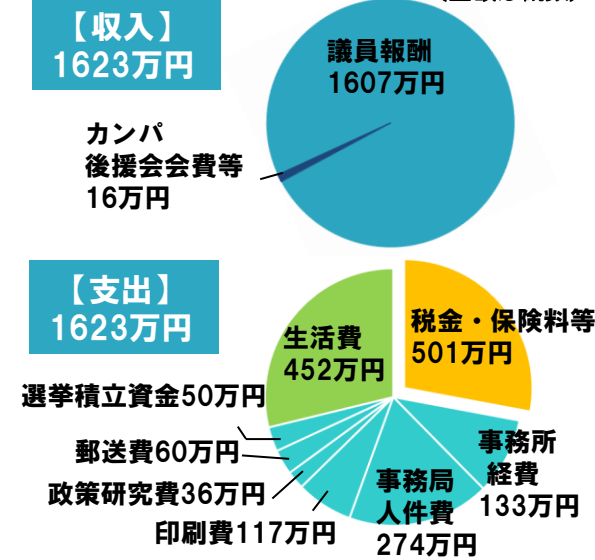
「辺野古基地建設で国に沖縄との対話を求める陳情」採択

高橋も関わった2年余の請願運動。署名は1万筆を超えました。さらに会派つなぐの影響拡大によって、全国的にもめずらしく自民党・公明党も賛成した意見書が採択されました。



高橋ひでのり 直近1年の会計報告 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(金額は概数)



高橋は公約に掲げた「議員報酬削減」を実質的に実行するため、報酬とは別に支払われる政務活動費(年間約456万円)を神戸市に全額返還し、議員報酬のみで議員活動をまかっています。

活動日誌 (2021年1月～3月・抄)

- 1/05 Basic academy(摂食障害の方の居場所)を見学[写真①]
- 1/08 「ユニオンたるみ」の総会に参加
- 1/09 神戸さんねっと(垂水での子どもの居場所作り)に参加
- 1/10 霞ヶ丘まちづくり推進会役員会に参加
- 1/12 神戸精神障害者家族連合会役員会に参加
- 1/14 兵庫土建労組垂水支部幹事会に参加
- 1/17 追悼・連帯・抗議のつどい(神戸市役所前)に参加[写真②]
- 1/23 神戸市政カフェ(新型コロナ対策)をオンライン開催
- 1/30 須磨水族園を考える会総会に参加
- 2/14 須磨FRSネット自然環境サミットにオンライン参加
- 2/18 予算議会開会(3月29日まで)
- 2/20 日朝友好兵庫県民の会の「高校無償化適用を求める集会」に参加
- 2/27 神戸市政カフェ(子どもの居場所作り)をオンライン開催
- 2/27 神戸朝高生とともに歩む会の例会に参加
- 3/04 塩屋まちづくり推進会定例勉強会に参加
- 3/07 いのちとくらしの映画祭(反貧困の市民団体が構成)に参加
- 3/21 神戸ヒヨコ登山会より100回登山の表彰を受けました[写真③]
- 3/21 こわすな憲法！いのちとくらし！市民デモHYOGOの春の交流会に参加
- 3/26 こども家庭センター一時保護所の在り方検討会の開催を会派で申し入れ[写真④]
- 3/27 神戸市政カフェ(デジタル化と個人情報保護)をオンライン開催



アンケートにご協力をお願いします

ご回答を右記までE-mail、FAX、郵送でお送りください。今後の活動に活用させていただきます。

- [1] 今号のどの記事が興味深かったですか？
- [2] 分かりにくかった記事があればご指摘ください
- [3] 今後とりあげてほしいテーマは？
- [4] 神戸市議、高橋ひでのりへご意見ををお願いします

【発行】高橋ひでのりと市政を考える会

〒655-0894 神戸市垂水区川原2-1-16 谷本ビル202
 TEL:070-7489-6715
 (市政相談電話:月～金 9時～19時)
 FAX:078-330-3562
 Mail:takahashi.tarumiku@gmail.com
 URL: https://www.shiminnokaze.com



このニュースは年に4回発行します。ニュースの郵送を希望される方は上記までご連絡ください。

つなぐ神戸市議員団

高橋ひでのり

市民の風

No.15
 高橋ひでのりと
 市政を考える会
ニュース
 2021年 初夏号

変異株 第4波 ワクチン接種と大規模PCR検査で感染防止を



ワクチン接種は有効ですが、大多数の市民がワクチンを接種するまでは、広島県のような大規模集中PCR検査で、無症状感染者を早めに発見して隔離する対策が必要です。新型コロナは飛沫感染で広がります。こまめに換気し、会食や不要不急の外出を控えましょう。

◀自動PCR検査ロボット(川崎重工ウェブサイトより)

高橋が3月議会で実現したコロナ対策の成果

～当事者の声を突き付けて神戸市の対応を変えました～

①施設職員の定期的検査を拡大 **実現!**

2月の健康局審査で高橋は、高齢・障害施設のクラスターが入所施設よりも通所施設が多いことを指摘し、職員の計画的検査を入所施設だけでなく通所施設にも拡大することを要求。4月から通所施設も含めて高齢・障害施設の職員は1か月ごとの定期検査になりました。



②コロナ対応民間病院への支援 **実現!**

コロナ患者を受け入れている民間病院職員が経営悪化により年末賞与カットされている実態を示し、何度も支援を求めてきました。3月の予算質疑で市長が、6病院で賞与カットされていることを認め支援を明言しました。

③自宅療養感染者への看護師派遣 **実現!**

自宅療養の感染者の方に訪問事業所のホームヘルパーを派遣するよう国が求めている問題で、福祉局から「神戸市としては、訪問看護ステーションから感染対策のプロである看護師を派遣するよう努めます」との回答を引き出しました。

④生活保護のハードルを下げる **あと一歩!**

くらし支援では、生活保護への誤解や偏見を取り除き、市民が権利として自覚する必要があります。神戸市の生活保護のホームページの改善やコロナ対策のページからアクセスできるよう約束させました。保護申請のハードルになっている扶養照会については、対象をせざるよう、国との協議を約束させました。

⑤保育所での積極的検査対象拡大 **要望中**

クラスターになった保育施設の利用者から検査を拡げるよう要望がありました。3月の健康局審査で「検査を増やすと保育所を利用できなくなる方も出てくる」と言う当局に高橋は「濃厚接触者でなければ検査して陰性の子どもさんは預けられる。」と指摘し、保育園児はマスクができないので検査対象を拡大するよう求めました。

発熱外来がわからないとき(神戸市健康相談窓口) → ☎078-322-6250
 ワクチン接種に関する相談窓口 → ☎078-277-3320
 くらしの相談は垂水区役所くらし支援窓口へ → ☎078-708-5151